

テーマ	「生活ごみ100g(/月・人)活動」(全員活動による究極の分別)
分類	・発生抑制 ・再使用 ・再生利用 ・その他
廃棄物の種類	事業系一般廃棄物
業種	輸送用機械器具製造(自動車用エンジン・アクスル部品製造・組立)
事業者名	日産自動車株式会社 横浜工場
所在地	横浜市神奈川区宝町2番地
取組みの概略	ベンチマーキング:1人・1ヶ月100g以下(トライアル実績70g) 排出職場の明確化:ビニール袋にバーコードシールの貼付 計量:182職場(約4,000人)が中間集積場で計量後、排出 最終保管場所で工場として計量(全職場実績を月々公表) 自職場改善:100gを超える職場は問題点の改善促進
従前の問題点	焼却ごみが30ton/月横ばいで下げ止まりにあった。 事務系職場の「生活ごみ」を開封し、再分別したら75%が「古紙」 「廃プラ」などでリサイクルできるものであった。
取組期間	2003年4月~2005年3月 全職場が05年2月・3月達成
費用	はかり・パソコン・バーコードリーダー・ソフトなど110万円程度
効果	一般廃棄物04年度実績(02年度比)年間158ton削減 02年度比「古紙」「廃プラ」回収量30%UP
今後の課題	04年度通期リサイクル100%達成(マテリアル97%・サーマル3%) 課題:サーマル3%をマテリアルにSHIFT(05年度パ ^o -フェクトリサイクル達成)
関連情報	工場生産設備:鍛造・アルミ鋳造・触媒・プレス・溶接・機械加工・組立工程から発生する産業廃棄物のリサイクル先情報
この取組みに関する問い合わせ先	日産自動車(株)横浜工場工務部工務課(TEL045-461-7354)